

令和2年度起業支援事業費補助金採択者で開業された方を訪問

6月25日（金）

福知山市にある事業所の「株式会社 CraftBank」を訪問し、代表の羽星さんに出迎えてもらいました。



●羽星さんにヒアリング （起業しようと思った動機）

福知山市出身で横浜の大学を卒業後、東京で5年間勤務し、去年福知山市に戻ってくることになりました。

福知山市へ戻り、農業に携わる中で「農作業の後に自分の作ったビールを飲めたら・・・」との思いや、東京に住んでいた頃に出会った、シェアオフィスでお酒を飲みながらフランクにクリエイティブな仕事をする、福知山にはない環境への憧れなどがきっかけで、クラフトビール醸造所兼 Bar を起業するに至りました。

（事業のアピールポイント）

銀行の跡地を活用し、銀行のレトロな雰囲気を残した広々とした店舗であることです。1階はクラフトビールの醸造とそのビールを提供できる Bar を開業、2階はデザイナー、ライター、カメラマン、動画編集者、YouTube クリエイターなどをターゲットとしたコワーキングスペース、3階はイベント会場、屋上はビアガーデンを計画していることです。

店舗改装は、自分たちでできることは自らの手でという思いのもと、DIY にも取り組んでいます。

また、令和3年2月から3月にかけて、パートナーである庄田さんと共に宮崎

県へ、クラフトビール醸造のための修行に行き、ビール醸造の基礎、世界基準の徹底した衛生管理と品質管理、流通、企画などなど醸造所を運営するために必要なありとあらゆることを学びました。提供する料理についても、自らが料理し提供するため料理人に現在指導を受けているところです。

CraftBank という名前は「ビール片手に、なんかやろう」のコンセプトのもと、「クラフトビールをきっかけに、“何かを生み出すクラフトな人”が集う場所にしたい。」という想いと銀行の Bank から名付けました。皆さんのご来店を楽しみにしています。

(今後の事業展開)

まずは、飲食店開業に向けて9月頃料理の試食会を予定されています。

ビール醸造の免許を取得しないと試作ビールすら作れないため、実際にビールを作れる日が待ち遠しいとのことでした。

●中小企業応援隊の声

羽星氏のスケールの大きいしっかりとした創業計画を聞いたときに、これは面白いと、支援していきたいと思いました。以前からクラフトビール醸造販売という同じ夢を持つ庄田氏を知っていましたので、ご紹介し、良きパートナーとなっていました。これからも簡単にいかないことが多く待っていると思いますが、楽しみながら取り組んでいただき、賑やかに開店の日を迎えていただきたいと思います。

起業支援事業費補助金を活用してエアコンを購入 (左)
工事中的内装 (右)

